

第 69 回全日本大学野球選手権大会中止について

新型コロナウイルスによってお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、全国の医療従事者の皆様に心より感謝申し上げます。

本連盟では4月2日に臨時常務理事会を開催して本年度の「第69回全日本大学野球選手権大会」を当初の6月から8月12日開幕に延期をすることを決定いたしました。しかしながら4月6日に政府より緊急事態宣言が発令され、このほど改めて緊急事態宣言が5月31日まで延長されました。臨時常務理事会以降情勢は大きく変化しており、本連盟では本日臨時理事会を開催いたしました。加盟校の練習開始は早くとも6月からとなり、各地春季リーグ戦は開催可能なのは7月以降になることが確定的であります。状況によっては8月の大学野球選手権は開催可能かもしれませんが、選手権大会があるがゆえに代表校を選出する試合を行わなければなりません。本連盟といたしましては、加盟校の選手や関係者の安全、健康を最優先に考えた末の結論ですが、断腸の思いで全国大会を先に中止することに決定いたしました。

本年度の全日本大学野球選手権大会は中止を決定いたしました。この決定により各連盟の春季リーグ戦を一律に中止要請するわけではありません。地域によって6月下旬、あるいは7月以降に春季リーグ戦の開催が可能な場合は地方自治体や加盟大学とも確認のうえ、十分な対策を講じた上で判断していただくよう各連盟に通知いたします。ただし緊急事態宣言中の対外試合（オープン戦を含む）は禁止いたします。

加盟校によっては4年生が春季リーグ戦をもって引退するケースがありますが、過去に前例のない事態であり、加盟校と指導者においては秋季リーグ戦にも活動できるよう配慮を求めます。

また、例年一部の加盟校で行われている夏休みにおける宿泊や長距離移動を伴うキャンプや遠征については、感染拡大を防ぐために慎むよう各連盟を通じて加盟校に要請いたしました。

令和2年5月12日
全日本大学野球連盟